

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡してください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.21-062
2021年 12月 6日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

設計変更「不承認」を支持 辺野古新基地建設断念せよ

安保中央が緊急宣伝、総がかり行動が官邸前行動



新宿駅西口前 3日昼

安保破棄中央・東京実行委員会は12月3日、東京・新宿駅西口で政府・防衛省が昨年4月に提出した辺野古設計変更申請を玉城デニー沖縄県知事が「不承認」したことを支持し、基地建設中止を訴える宣伝・署名の緊急行動を行いました。

宣伝行動は安保中央の林竜二郎事務局次長の司会で東森英男事務局長をはじめ、全労連、民医連、平和委員会、全商連、婦人民主クラブの各代表がハンドマイクで訴えました。

東森氏は、政府が大浦湾の軟弱地盤の存在を隠し、調査も不十分であることを指摘。岸田首相は、基地建設は中止し、沖縄県と話し合い、米国と交渉することを求めました。また、米軍三沢基地所属のF16戦闘機が11月30日、燃料タンクを投棄し青森空港に緊急着陸した事故を厳しく批判し、日米地位協定の改定を訴えました。



首相官邸前でアピールする東森英男事務局長(3日夕方)

政党からは、日本共産党の宮本徹衆院議員が辺野古基地建設反対の連帯挨拶をしました。宣伝行動には、8団体11人が参加し、署名31筆が集まりました。

玉城県知事による設計変更申請の「不承認」を支持する声を全国から上げ、基地建設の断念を求める行動が12月3日、首相官邸前と沖縄県庁前で同時に行われました。

官邸前の行動は、総がかり行動実行委と「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委が主催し、500人が参加しました。立憲、共産、社民の野党の代表挨拶と、れいわ新選組からのメッセージ、高里鈴代オール沖縄代表の現地アピールがありました。

団体からのアピールでは、東森氏は「不承認」を支持し、辺野古基地建設反対と、来年1月の名護市長選で予定候補の岸本洋平名護市議の勝利を訴えました。

現地集会で連帯あいさつする東森英男事務局長



馬毛島新基地建設強行に抗議する市民集会在11月27日、種子島の西之表市で開かれました。主催

馬毛島への米軍施設は、馬毛島への米軍施設に反対する市民・団体連絡会。
集会は、西之表市馬毛島へ米軍機訓練移転と自衛隊基地整備計画を進める防衛省が環境影響評価(アセスメント)手続き中に、基地整備に使うコンクリートプラントの入札公告を行なったことに抗議して開かれたもので、参加者約200人は、集会終了後、西之表市内をパレードして市民にアピールしました。集会には、安保破棄中央実行委員会から林竜二郎事務局次長も参加しました。

馬毛島

入札公告に抗議 新基地建設強行許さない現地集会 安保中央・東森英男事務局長連帯あいさつ

「服しかねる」と表明していることを紹介しました。

お知らせ
・「オスプレイの飛行中止と配備撤回を求める署名」の国会提出
12月8日(水)午前11時~12時 衆議院第1議員会館第2面談室
※11時前から議員会館玄関で通行証配布。明日までに集まった署名を安保中央に送付いただくか、当日国会にご持参ください。
・安保中央常任幹事会(オンライン兼)12月8日(水)午後3時~